

「歩道照明灯」 電源は太陽光発電で

市営花岡駐車場に太陽光パネル設置

市では、CO₂(二酸化炭素)の排出抑制と省エネに有効な太陽光発電とLED(発光ダイオード)照明をモデル的に整備しました。市役所庁舎横にある市営花岡駐車場屋上に設置した太陽光パネルからは、庁舎周辺の10基のLED照明に給電。また、法務局前交差点からJRアンダーパスまでの歩道には、1基ごとに太陽光パネルを持つLED照明灯を20基設置しました。日暮れから夜明けまで点灯しています。●問合せ先 維持課 ☎35-3340



歩道照明灯に太陽光発電を導入。市の施設として初めて整備しました。

温室効果ガス排出量 25%削減が目標

地球温暖化対策地域推進計画を策定

市では、市民・事業者・行政が役割を分担し、地域に根ざした温暖化に対する施策を総合的かつ計画的に進めるために「地球温暖化対策地域推進計画」を策定しました。

今後は、2020年までに温室効果ガス排出量25%削減に向けて、各主体が情報を共有し、連携・協働して取り組んでいきます。

●問合せ先 地域政策課 ☎35-3524



地球温暖化対策地域推進計画



環境負荷の少ない暮らしを提案するエコハウス

市民のみなさんにエコハウスのメリットを直接体験していただける施設として4月17日、「飛驒高山・森のエコハウス」がオープンしました。

この住宅は高山市の豊かな森林資源を活かすため建築資材や暖房用エネルギー源として木材を最大限に活用していることが特徴。その他にも数多くのエコ機能を提案しています。ぜひ体験してください。当面の開館日は土、日曜日(午前10時〜午後4時)を予定しています(飛驒の里第2駐車場)。

問合せ先

ひだ木の家ねっと
☎36-1215

- 森のエコハウスの主な特徴
- ・伝統工法で地域材を活用
 - ・太陽光発電の採用
 - ・建物中心部に吹き抜けの居間を配置し昼光を有効利用
 - ・外断熱構造で保温効果を向上
 - ・暖房設備や給湯設備に木質ペレットを燃料にし、床下蓄熱構造で燃料使用量を削減
 - ・照明設備にLED照明を採用
 - ・雨水をトイレの流水などに利用



エコハウスに設置されているペレットストーブ

環境にやさしい暮らしを提案

「飛驒高山・森のエコハウス」が飛驒の里駐車場に竣工

